

“嚥下障害・誤嚥対策研修会のお知らせ”

高齢化社会が急速に進展するなかにおいて、嚥下に障害を持つ高齢者は増加しています。

厚生労働省の平成23年の死因順位において肺炎は第3位で、高齢者の肺炎の原因のほとんどが、市中肺炎ではなく誤嚥性肺炎であることが指摘されているところです。

そのため、肺炎につながる可能性の高い嚥下障害の早期発見、その後の介入方法、予防対策等の知識は非常に重要です。高齢者の割合が増加した双葉地域における高齢者を支える町村職員、地域包括支援センター、特別養護老人ホーム、居宅介護事業所等の高齢施設職員には特に必須であると考えられますので、この機会に研修会に参加してみませんか。

記

- 1 研修会日時 平成29年**12月14日**（木）午後1時30分～3時
- 2 開催場所 檜葉町保健福祉会館 1階大会議室
- 3 対象 双葉町村の職員及び保健福祉関係者
- 4 主催 福島県立医科大学（ふたば救急総合医療支援センター）
- 5 内容 「嚥下障害・誤嚥の理解と予防対策及び、福島県内で行われた出張誤嚥検診の試み等について」

○講師紹介



福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座

講師 今泉光雅

臨床専門分野：嚥下障害・音声障害の診断と治療等。

本学の耳鼻咽喉科学講座で、全国に先駆けて行った高齢者施設における誤嚥検診の取り組みや、その検診・介入効果についても併せて講演いたします。

「お申込み・問い合わせ先」

公立大学法人福島県立医科大学 ふたば救急総合医療支援センター
（事務局 復興推進課 松浦・高野024-547-1686）